



であなたの手元に届くwebマガジン

おばこ稲作情報



2022年4月
No.22

JA秋田おばこ

秋田おばこ米
持続可能な農業の実践
for SDGs

当たる？
当たらない？

育苗予報



期間	注意すべきこと
4/16 ～ 22	気温の寒暖差が大きい週となりそう。播種した育苗ハウスでは保温に努めてください。ただし、晴れたり曇ったりの天気が続くため、少しの日差しでもハウス内温度は急激に上昇しますので、苗を焼かないように温度管理に気をつけましょう。無加温で出芽中の場合は、特にこまめな管理をお願いします。
4/23 ～ 29	天候回復とともに気温が上がってきます。こまめにハウスの開閉をしてください。保温のため、育苗ハウスを閉めきりにしてしまい、ムシムシとした状態にすると「立枯れ病」が発生しやすくなります。立枯れ苗はカビが原因です。カビが出ないように、換気をして蒸らさない温度管理をしてください。また「もみ枯細菌病」にも注意！高温で出やすくなるのでこまめなハウス開閉を！

出芽までは
床土の温度が大切



床土に温度計を刺して確認！
30℃以上にしない！

床土温度が30℃を超えると苗焼けしたり、もみ枯細菌病発病リスクが高くなります！

レッツSDGs!
小さなことからコツコツと



光熱費、燃料代が高い！節電や無駄に回転数を上げない、アイドリングストップなど省エネを心がけましょう。機械の点検や計画的で効率的な作業も省エネに繋がりますよ。

一ヶ月予報
4/16～5/15

気温 **高い** 見込み

降水量 **ほぼ平年並** 見込み

日照時間 **ほぼ平年並** 見込み

Youtube
はじめました

チャンネル登録
お願いします

⚠️ 苗焼け(高温障害)注意報、もみ枯細菌病警戒

LINE公式アカウント

「@ja-obako」で検索 稲作情報発信中！
友だち登録をお願いします。



ガラケーでも！
メルマガも始めました

稲作情報が
あなたの手元に！



今年の栽培ポイント

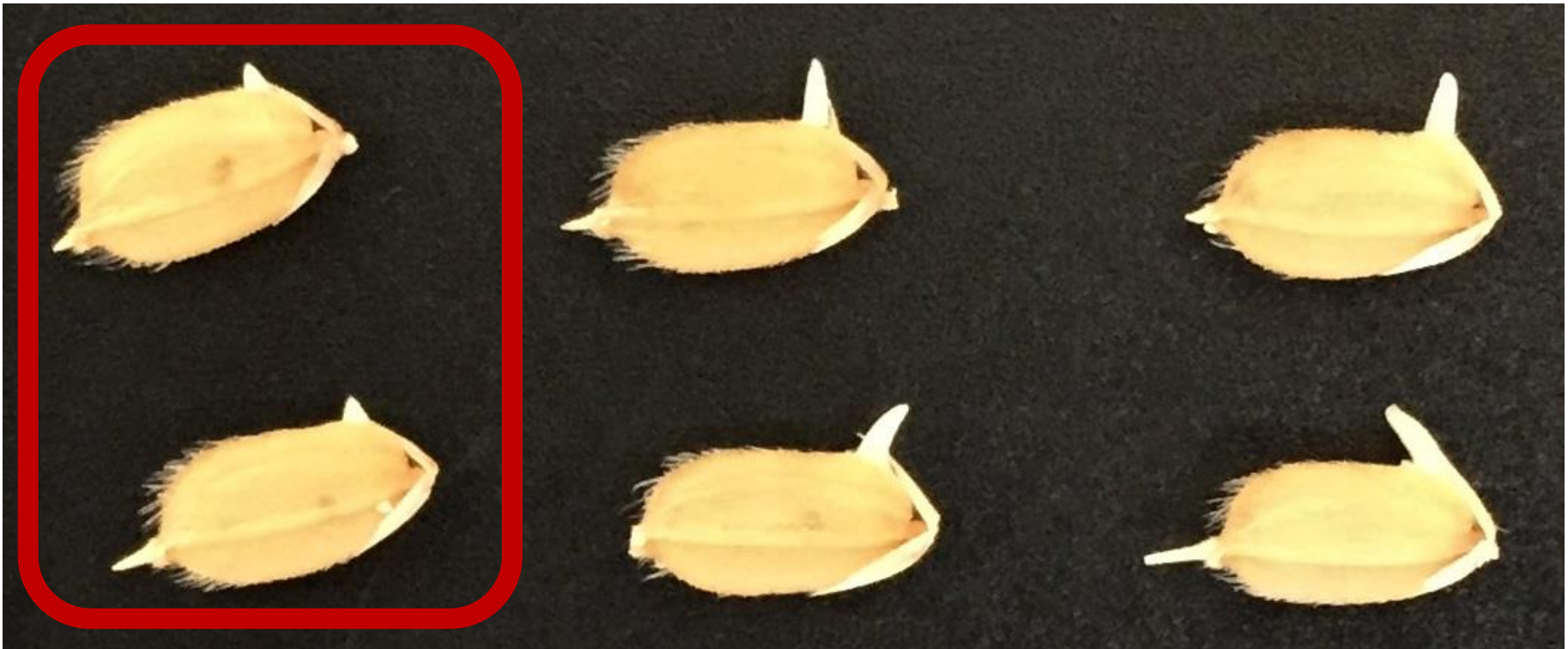
【しっかり吸水(浸種)させる】

あきたこまちの穂発芽性は「**やや難**」。

粳の状態を確認し、浸種を確実に行う。

このくらいで十分です

ちょっと伸びている



出芽のポイント

◎無加温出芽

- 出芽までは、並べた箱内の土に温度計を差し込み、ハウス内温度と被覆資材下の温度差を確認する。
- ハウス際が温度不足で出芽が遅れるのでハウス地際に保温対策をする。
- ラブシートだけでは過乾燥となり出芽不良を招く場合あり。



◎加温出芽(育苗器)

- 出芽長 1 cm程度とする。伸ばしすぎると、その後の葉も伸びやすくなり、徒長苗となりやすい。

育苗ハウスの大きさによって温度管理が違います

※暖かい空気は上方に、冷たい空気は下方に動く

高さがあるハウス



【注意すべきこと】

高さがあるため、暖かい空気が降りてきにくく、低温傾向の場合、苗の生育が緩慢になりやすい。

高温傾向の場合、高温障害を受けにくい。低温時は苗箱付近の冷たい空気の停滞を防ぐためストーブ等を利用し、ハウス内の空気循環を促す。

高さが無いハウス



【注意すべきこと】

高さが無いため、暖かい空気に覆われやすく、高温傾向の場合、高温障害を受けやすい。

低温傾向の場合でも、ハウスが温まり易い。緑化期以降はハウスの換気を良くし、ハウス内を高温多湿にさせない。

JA秋のまごころ

ハウス、被覆資材の特徴を把握し、気温傾向に合わせた温度管理が重要

注意

ハウスビニールを新調された方へ

注意

新品のハウスビニールは、保温性能が高いため育苗ハウス内の温度が上がりやすくなり、苗焼け(高温障害)が発生しやすくなります。特に出芽時は温度の影響を受けやすいため、床土温度を確認しながら、適宜ハウスビニールを開けたりしながら、ハウス内温度を管理してください。